

LC-CollectIR

LC-CollectIRは、高い効率でHPLCやGPCで分離された成分から移動相溶媒を蒸発させ溶質成分のみをFTIR用の「Geディスク」またはPyroGC/MS用の「熱分解試料カップ」へ捕集するシステムです。

クロマトグラフィーにより分離された混合物の各成分についてオフラインでの測定が可能になります。FT-IR分光測定により簡単に迅速な分子量分布における共重合体の組成変化解析や、PGC/MSによる構造解析の研究に最適です。

従来の分取法と比べ、大幅な時間短縮とコストの削減が可能になります。



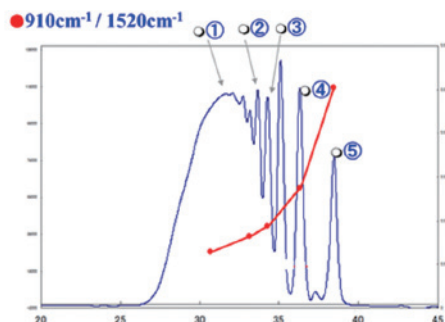
応用例

- 混合物の分離と各成分の簡単に迅速な構造解析
- 樹脂の末端や内部構造の推定
- 分子量分布における、共重合体の組成変化
- 分子量が近似した物質の分子構造の区別
- 微細構造解析および樹脂の混合系の判別
- 簡易分取装置としての利用

GPC-IR測定

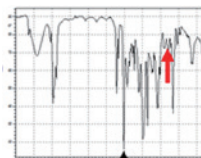
BPA型エポキシ樹脂のFTIRによる組成分析

本システムでは、GPCフラクション毎の赤外スペクトルを測定可能です。得られたスペクトルから官能基の比等をクロマトグラムにオーバーラップさせた解析も可能です。

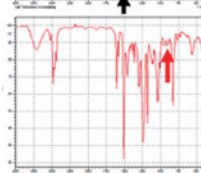


各ピークのFT-IRスペクトル

○ピーク①

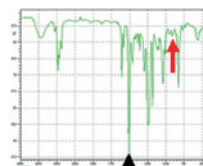


○ピーク②

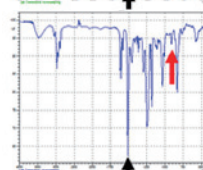


→ ○ 芳香環
→ ○ エポキシ基

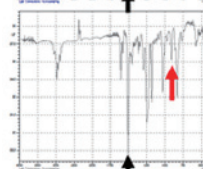
○ピーク③



○ピーク④



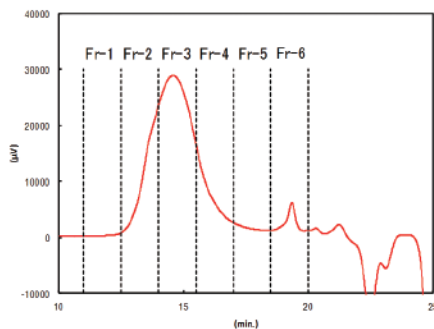
○ピーク⑤



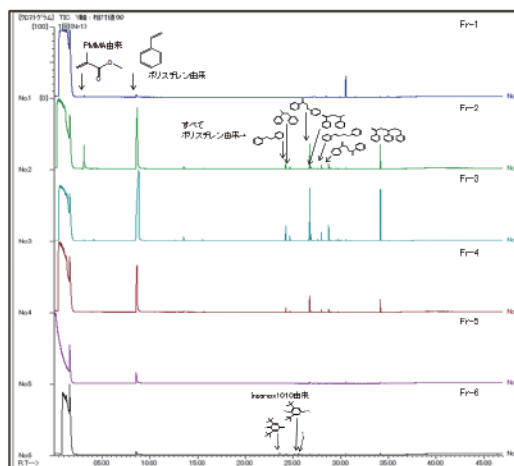
GPC-PyroGC/MS測定

ポリマーブレンドと添加剤の測定

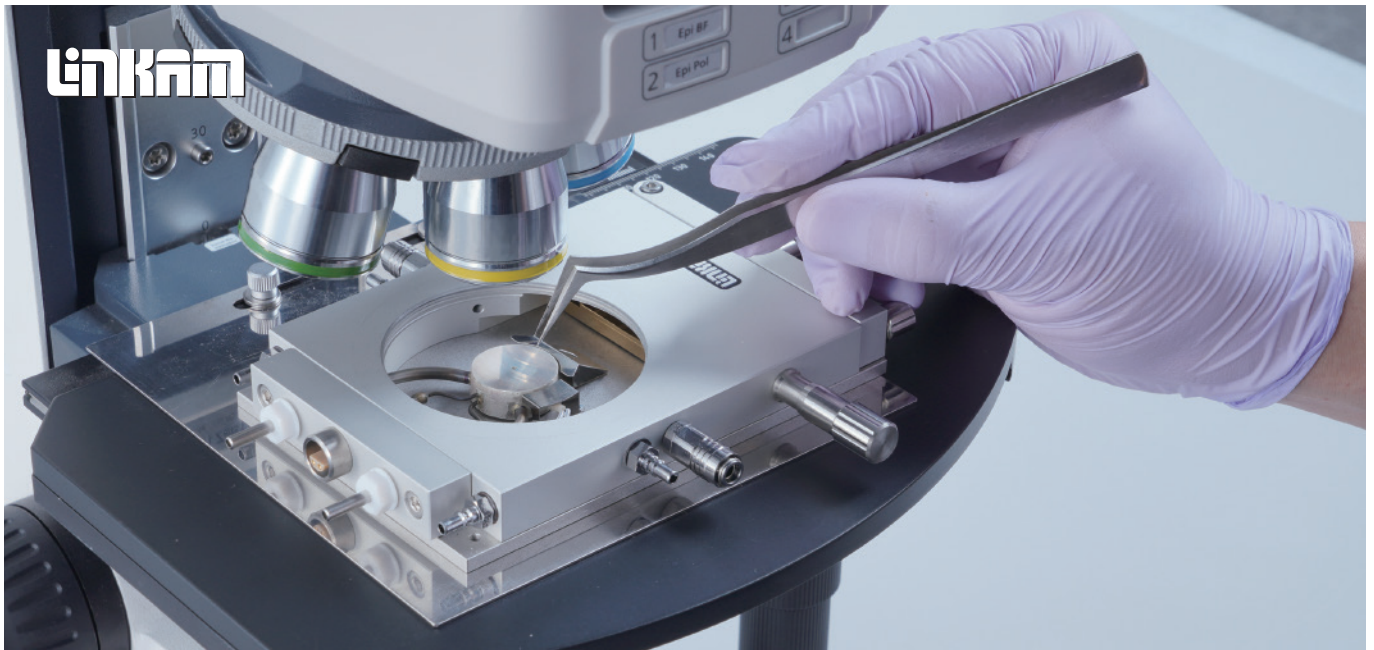
GPCからのフラクションを熱分解装置用試料カップにトラップする事で、GPCの溶出時間ゾーン毎にPyroGC/MS測定が可能となります。得られたスペクトルの解析により、使用されているポリマーの種類や割合が解ります。また、数%程しか使用されていない添加剤の特定も可能です。



RIのクロマトグラムとフラクションゾーン



各分取フラクションの熱分解GC/MS結果



顕微鏡用冷却加熱ステージ

プログラマー 1 台で $-190 \sim 600$ °C の温度範囲をカバーできます。

昇降温速度も $0.01 \sim 150$ °C/min の間で自在に温度コントロールを実現。

試料室を大気中・不活性ガス雰囲気はもちろん、真空対応の製品もあります。

冷却加熱に加えて、延伸やせん断ができる製品も取り揃えています。

『光学顕微鏡以外の用途でお使いですか？』

ラマン顕微鏡・赤外顕微鏡や光干渉、小角散乱、垂直設置に対応できる製品もあります。

抜群の温度安定性と操作性のリンクカム顕微鏡用冷却加熱ステージをご体験ください。



令和4年(2022年)度 科研費申請用資料をご用意致しております

$-190 \sim 600$ °C



冷却加熱ステージ

10002L

昇降温速度： $0.01 \sim 150$ °C/min
試料サイズ： $\phi 16\text{mm} \times t 1.5\text{mm}$

$-100 \sim 420$ °C



大型試料冷却加熱ステージ

10083L

昇降温速度： $0.01 \sim 30$ °C/min
試料サイズ： $42 \times 53 \times t 3\text{mm}$

$-100 \sim 350$ °C



延伸ステージ

10073L

ロードセル：200N
試料サイズ： $7 \times 26 \times t 2\text{mm}$

$-50 \sim 450$ °C



せん断流動観察ステージ

CSS450WC

せん断速度： $0.003 \sim 15000\text{s}^{-1}$
試料サイズ： $\phi 30\text{mm} \times t 2.5\text{mm}$

 **ジャパンハイテック株式会社**®

■本社 〒813-0001 福岡市東区唐原7-15-81 TEL(092)674-3088 FAX(092)674-3089
■新東京営業所(ショールーム) 〒260-0001 千葉市中央区都町3-14-2-405 TEL(043)226-3012 FAX(043)226-3013



HPにて観察例公開中! [ジャパンハイテック](#)

検索

URL <https://www.jht.co.jp> E-mail sales@jht.co.jp

走査型プローブ顕微鏡/原子間力顕微鏡
Scanning Probe Microscope/Atomic Force Microscope

SPM-Nanoa™

あなたの「観たい」を叶えます



STANDBY



PROBE



SAMPLE



1| 自動観察 レーザーの光軸調整と観察中の条件設定、画像処理を自動化



カンチレバーセット

自動光軸調整

AUTO

試料セット

自動観察

AUTO

画像処理

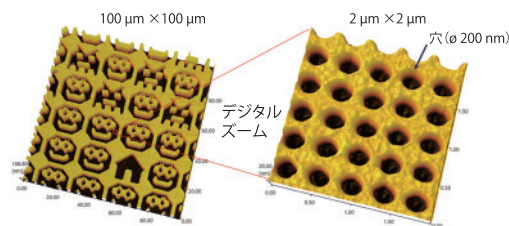
AUTO



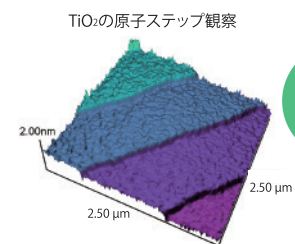
操作の流れを動画で体験 ▲

従来のSPMでは慣れが必要だった光軸調整と観察中の条件設定、画像処理を自動化することで、ストレスフリーな観察をサポートします。

2| 高機能 8K画像で高解像度広域観察



3| 時間短縮 ハイスループット観察



観察時間
約25秒*

* 観察時間は観察条件によって異なります。

Muromac[®]

イオン交換・吸着・濾過

MUROMACHI CHEMICAL

column

ムロマック[®]ミニカラム

ムロマック[®]ミニカラムはカラムと液溜槽がポリプロピレンにより一体成型されていて、丈夫で耐薬品性に優れています。小さなカラムながら液溜槽が効率良く試料中の物質を吸着できるように設計されており、リークやテーリングの少ない精度の高いクロマトグラフィーが可能です。



種類	内径(mm)	長さ(mm)	容量(mL)	液溜槽容量(mL)
S	5.0~5.5	50	1.0	8.0
M	6.5~8.5	58	2.5	10.0
L	10.0~11.0	118	10.0	5.0 [*]

※1. 連結キャップを使って50mL注射器を接続すると便利です。

ムロマック[®]ミニカラムスタンド

カラムSまたはM用のスタンドは、直径15~16.5mm、長さ100~165mmの試験管を20本立てることができます。カラムL用スタンドのトレイには100mLのビーカー又は三角フラスコを10個並べることができます。



種類	横(cm)	縦(cm)	高さ(cm)	立数
S・M共用	26.5	7.0	20.5	20本
L用	36.5	14.5	22.5	10本

ムロマック[®]ガラスカラム

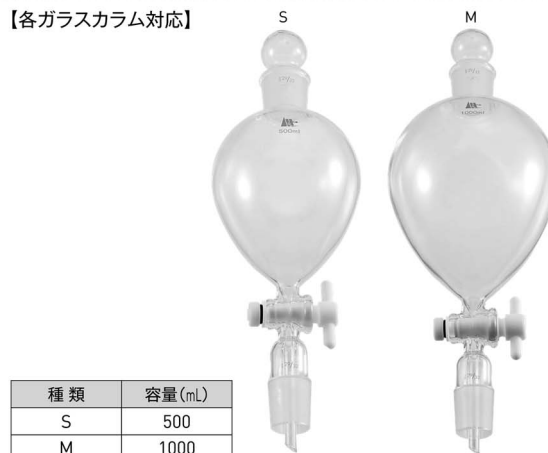
ムロマック[®]ガラスカラムはガラス製で耐薬品性に優れ、鮮明にイオン交換反応を可視化します。イオン交換樹脂の初期検討後、樹脂量を多くして使用することでより正確なデータを取ることが可能です。枝管付きタイプはムロマック分液ロートを使用することで液枯れしません。また、ライフ試験など樹脂層高を上げて試験を行う場合は細長カラムを使用することで正確なデータを取得できます。

種類	横(cm)	縦(cm)	容量(mL)
S	8	28	30.0
M	8.5	32.5	100.0
ロング	5	43	40.0



ムロマック[®]分液ロート

【各ガラスカラム対応】



種類	容量(mL)
S	500
M	1000

お問合せ先

室町ケミカル株式会社 <http://www.muro-chem.co.jp>

[東京] TEL. 03-3525-4792 [大阪] TEL. 06-6393-0007 [本社] TEL. 0944-41-2131

MC
MUROMACHI CHEMICALS INC.
室町ケミカル株式会社

アジレントが提供するハンドブック

ICP-MS、UV-Vis 分光光度計
お役に立てる情報を掲載

ICP-MS ハンドブック

ICP-MS で時間の浪費による生産性低下とその回避方法に関するハンドブックです。以下のようなコンテンツが含まれます。

- 日々のチェック、クリーニング、チューニング
- サンプルおよび標準液の前処理
- 分析前のサンプルのスクリーニング
- サンプル分析のモニタリング
- 結果のレビューとレポート作成
- サンプルの再測定
- 機器のメンテナンスとダウンタイム



7850 ICP-MS



ICP-QQQ アプリケーションハンドブック

ICP-MS/MS テクノロジーを搭載した Agilent ICP-QQQ を 2012 年にリリースして以来 ICP-MS の可能性が飛躍的に広がりました。Agilent ICP-QQQ アプリケーションハンドブックでは、アジレントおよびお客様による 60 以上の様々なアプリケーション事例を 300 ページ以上にわたって紹介しています。Agilent ICP-QQQ 機器が登場してこの技術がどのようなラボでどのように利用されてきたかご覧ください。



8900 ICP-QQQ



UV-Vis 分光光度計ハンドブック

UV-Vis 分光光度計を活用するための有用な情報と実例を満載しております。大学の教育ツールとして使用したり、分析ラボの新しい UV-Vis ユーザーのために役立ててください。このハンドブックには、以下の内容が含まれます。

- UV-Vis 測定の基本的な原則
- 分光光度計の仕組み
- 測定パラメータを選択する方法
- 一般的な UV-Vis アプリケーション

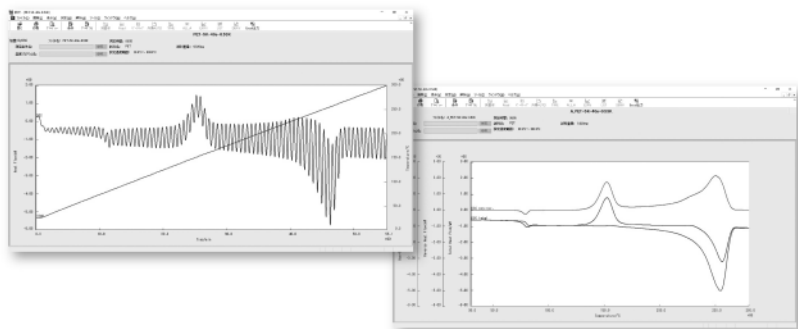


Cary 3500 UV-Vis およびシッパー



ダイナミック DSC

温度変調DSC法



DSCvesta

- 分離観察が可能 >>>> エンタルピー緩和、ガラス転移、再結晶化が重なっていても分離可能。
- アップグレード可能 >>>> お使いのDSCvesta、DSC8231もアップグレード可能です。
- 変調周期5秒～ >>>> 周期5秒から200秒の幅広い周波数域で測定可能です。
- 比熱容量測定が簡単 >>>> 従来のDSC測定より簡単に比熱容量が測定できます。
- データが見やすい >>>> 不可逆DSCゼロセット機能を使うと解析後のデータを見やすく分離できます。

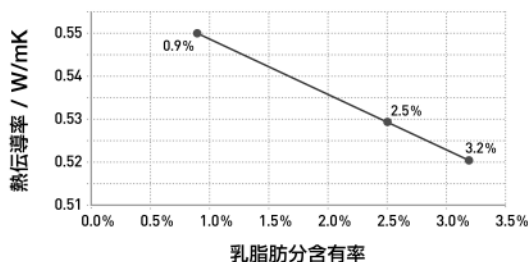
TRIDENT

熱伝導率測定装置 製造元 C-THERM

液体試料を再現性良く測定、僅かな乳脂肪分の差を評価可能

液体
ドリンクヨーグルト

分野
乳製品



- 迅速な測定 >>>> 測定時間は3秒以内。煩雑な試料調整は不要。
- 多様性 >>>> 研究室から製造現場など様々な場所で使用可能。
- 試料の取り扱いやすさ >>>> 個体・粉末・液体・ゲルを非破壊で測定可能。
- 操作性の向上 >>>> 一面面のための専用ソフトによりすばやい操作性を実現。



株式会社 **リガク**

● 東京支店 ● 大阪支店 ● 東北営業所 ● 名古屋営業所 ● 九州営業所
X線回折・蛍光X線分析・熱分析・発生ガス分析・分光分析・X線イメージング
非破壊検査・半導体関連

URL <https://www.rigaku.com>



New

高いパフォーマンスと使いやすさの両立

Spectrofluorometer/分光蛍光光度計

FP-8050 series



感 度 *Supreme*

- クラス最高レベルの感度
- 自動高次光カットフィルター
- 正確で簡単なスペクトル補正
- 検出感度の自動調整

簡 単 *Smart*

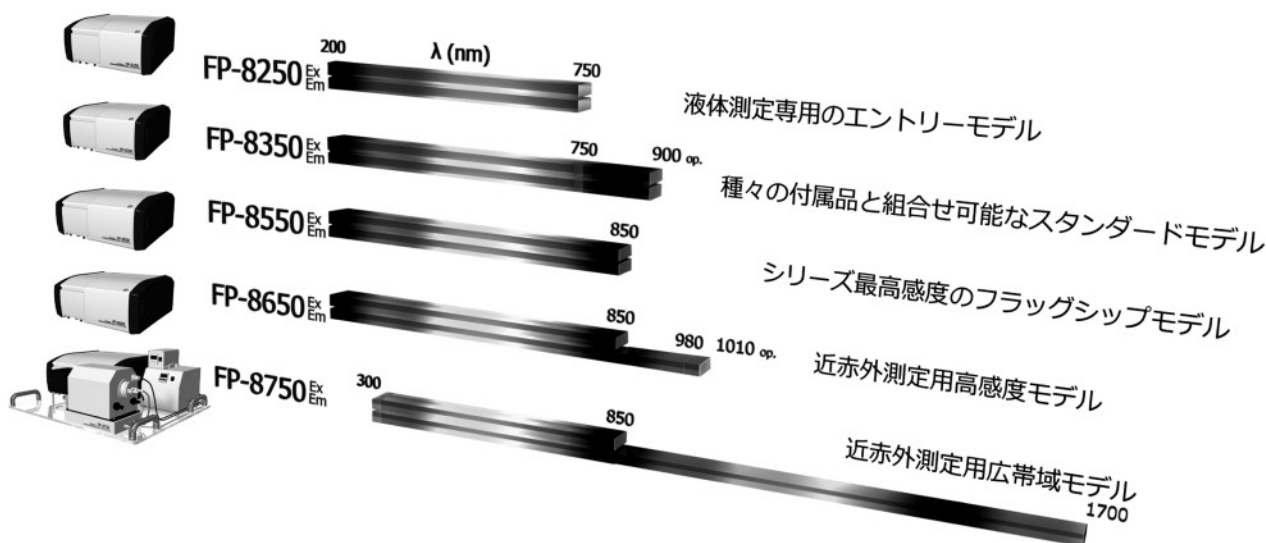
- シンプルなユーザーインターフェース
- 簡単・便利な付属品自動認識機構
- 充実した測定支援機能

管 理 *Support*

- 装置の状態を日常的に管理
- 装置使用状況を自動で記録
- 新規採用の長寿命 Xe ランプ



FP-8050シリーズは用途に応じて5機種からお選びいただけます。



光と技術で未来を見つめる

日本分光

日本分光株式会社

〒192-8537 東京都八王子市石川町2967-5
TEL 042(646)4111 内
FAX 042(646)4120

日本分光の最新情報はこちらから

<https://www.jasco.co.jp>

日本分光HP



JASCO

JASCOは日本分光株式会社の登録商標です。
本広告に記載されている装置の外観および仕様は、
改善のため予告なく変更することがあります。

TOA DKK

ポータブル水質計 P40シリーズ

mylana
マイラナ



マイラナちゃん

pH

ORP

電気伝導率

光学式溶存酸素

ポータブルで使えるマルチ水質計



MM-42DP
2chタイプ

各chにつなぐプローブの
組み合わせは自由

MM-41DP
1chタイプ

新型
デジタル
プローブ採用
プローブ情報を
自動で識別



pHプローブ、
ORPプローブは
各々電極部のみの
交換が可能

pH、ORP、
各種イオンの
測定が可能な
普及型も
用意



ポータブルpH・
イオン・ORP計
HM-40P

電池寿命は
最大約2000時間



Mylana(マイラナ)
詳細ページ

東亜ディーケーケー株式会社 ホームページ <https://www.toadkk.co.jp/>

本社 / 〒169-8648 東京都新宿区高田馬場1-29-10 TEL.03(3202)0218
●東京:03(3202)0226 ●大阪:06(6312)5100 ●札幌:011(726)9859 ●仙台:022(723)5734 ●千葉:0436(23)7531
●神奈川:045(222)1361 ●名古屋:052(324)6335 ●広島:082(568)5860 ●四国:087(831)3450 ●九州:093(551)2727



【ア行】

アジレント・テクノロジー(株)…………… A1
 (株)アメナテック…………… A5
 (株)エス・ティ・ジャパン…………… 表紙4

【サ行】

(株)島津製作所…………… 表紙3
 ジャパンハイテック(株)…………… 表紙2

【タ行】

東亜ディーケーケー(株)…………… A4

【ナ行】

日本分光(株)…………… A3

【ハ行】

(株)日立ハイテック…………… A9
 フロンティア・ラボ(株)…………… A10

【マ行】

室町ケミカル(株)…………… 目次裏

【ラ行】

(株)リガク…………… A2

製品紹介ガイド…………… A6~7

高周波溶融装置

ビード&フューズサンプラ



オートサンプラ機能搭載
TK-4500

高周波誘導加熱方式による
 蛍光 X 線分析用ガラスビードの作成や
 ICP や AA 分析用アルカリ融解処理を行う
 無機材料の前処理装置です。

- ・温度コントロールが容易で
 軽元素の飛散を抑え、難溶解物を溶融させます。
- ・卓上タイプとオートサンプラ機能を搭載した 2 機種
 のラインナップで研究開発部門から品質管理部門まで
 幅広くサポートします。



卓上タイプ TK-4100

* 白金ルツボ等の化学分析用白金製品の改鑄も承ります。

株式会社アメナテック

〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央 2-5-13 メルヴューサガノ 401
 TEL : 045-548-6049 / FAX : 0445-548-6179
 e-mail : info@amena.co.jp URL : http://www.amena.co.jp

週刊ミニ WEBINAR

皆様の日常業務に少しでもお役に立ち情報を、毎週お届けする日立ハイテクの「週刊ミニWebinar」。
講演をオンデマンドで視聴いただき、質疑応答にはライブでお答えするハイブリット形式となっております。
(一部ライブでの講演、また質疑応答がない講演もございますので、詳細はプログラムをご参照ください。)
いまさら聞けない分析装置・電子顕微鏡の基礎や分析のコツ、分析・解析手法の事例、メンテナンスやライフ
サイエンス情報なども含めて、毎週木曜日に短時間で開催いたします。
これからも、様々な講演を開催しますので、ご希望のセミナーにお気軽にご参加ください。

1-3 分光光度計でできること

HITACHI
Inspire the Next

分光光度計
分光光度計は、白色光を波長ごとに分けて試料に照射し、透過率(吸光度)、反射率等を測定する装置。これらの値を波長ごとにグラフで表したものをスペクトルと言う。試料の光に対する特性が分かる。

✓ 透過率(吸光度)

入射光
透過光
試料

透過率(%)
吸光度

ナガネの透過スペクトル

Cr(VI)の吸収スペクトル

✓ 反射率

入射光
反射光
試料

反射率(%)
透過率

化粧品の反射スペクトル

Science for a better tomorrow © Hitachi High-Tech Science Corporation. 2020. All rights reserved. 5

25分でわかる!分光光度計の基本!

1 はじめに ~一般的な試料前処理方法~

HITACHI
Inspire the Next

試料のトリミング

樹脂包埋
ミクローム
機械研磨
組研磨
鏡面研磨
FIB*

SEM観察、EDX/WDX分析、EBSD解析

イオンミリング
(断面ミリング/平面ミリング)

試料内部の構造確認や故障・異物箇所特定などの目的で、断面観察/分析ニーズが高まっているが、材料の脆化も相まって最適な前処理手法の選定が難しい。イオンミリングの機能拡張により適用可能なサンプルの範囲が拡大している。

Science for a better tomorrow © Hitachi High-Tech Corporation. 2020. All rights reserved. 5

前処理が重要♪SEM 試料前処理のコツと最新技術!
ここまでラクできるイオンミリング☆シ。

プログラムの詳細は ▶ **日立ハイテク 週刊ミニWebinar**

検索



webで行く展示会

ハイテクEXPO

電子顕微鏡・プローブ顕微鏡・分析装置の操作性やメンテナンス方法がひと目でわかる「実感動画」や、分析・観察のコツや製品の使い方を紹介する「プレゼンテーション動画」など350以上のコンテンツを掲載。
オンライン打ち合わせも受付中。

詳細は ▶ **ハイテク EXPO**

検索



F-Search MPs 2.0

環境中のマイクロプラスチック (MP) の定性・定量分析を支援するマススペクトル検索ソフトウェアです。

本製品に加えて、マイクロプラスチックの分析に最適なシステムや分析法を構築しましたので、初めて熱分解-GC/MSシステムを使う方でも簡単・迅速に測定および解析ができます。



- 新アルゴリズム* でポリマー種を定性
- 検量線の作成と定量を自動化
- 主要 12 種類のポリマーを網羅
- ユーザーライブラリーの作成が可能

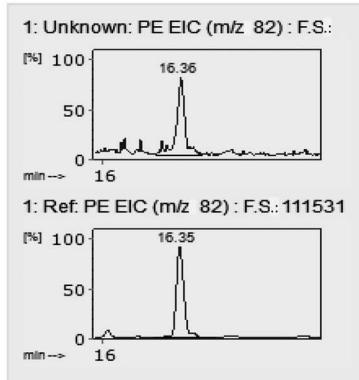


* 日本国特許 6683335号

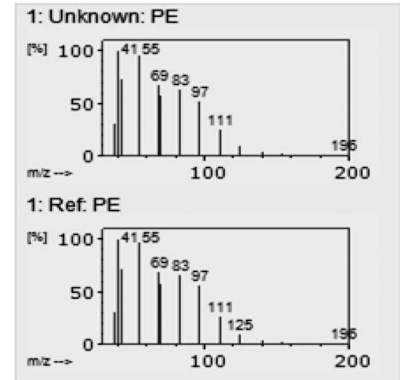
Polymer	Prob. [%]	Qty [ug]	Ratio [%]	Area	RT [m...]	LOQ [ug]
PE	99.5	11.20	42.5	31420	16.36	7.60
PVC	92.5	9.355	35.5	146285	10.57	2.70
PET	7.8	2.562	9.73	21353	14.10	1.20
SBR	18.8	0.917	3.48	7107	11.50	1.30
PP	89.9	0.691	2.62	4116	6.46	3.90
PS	98.2	0.601	2.28	75144	21.33	0.51
PMMA	99.2	0.375	1.42	39050	4.82	0.69
PU	96.1	0.276	1.05	81556	18.01	0.69
ABS	57.6	0.150	0.57	2697	18.02	0.76
N66	94.1	0.138	0.52	6349	6.23	0.55
N6	61.6	0.058	0.22	3745	11.50	0.23
PC	69.5	0.018	0.07	5027	11.24	0.67



各ポリマーの定性(Prob.)および定量(Qnty)結果の例



実試料(上)と検量線作成時(下)の抽出イオンクロマトグラムの比較



実試料(上)とライブラリー(下)のマススペクトルの比較

登録ポリマー (12種類)	ポリエチレン/ポリプロピレン/ポリスチレン/ABS樹脂/スチレンブタジエンゴム/ポリメタクリル酸メチル/ポリカーボネート/ポリ塩化ビニル/ポリウレタン(MDI系)/ポリエチレンテレフタレート/ナイロン6/ナイロン66
---------------	--



詳しくはWebでご紹介

フロンティア・ラボ 株式会社 www.frontier-lab.com/jp e-mail: info@frontier-lab.com

高性能の熱分解装置と金属キャピラリーカラムの開発・製品化に専念して、洗練された製品をお届けしています

原子スペクトル分析

各種水銀測定装置

日本インスツルメンツ(株)
電話 072-694-5195 営業グループ
<https://www.hg-nic.com>

分子スペクトル分析

FTIR 用アクセサリーの輸入・製造の総合会社
市販品から特注まであらゆるニーズに対応
(株)システムズエンジニアリング
<https://www.systems-eng.co.jp/>
E-mail: info@systems-eng.co.jp

紫外可視分光光度計 UH3900S/UH3900D
高感度分光蛍光光度計 F-7100
(株)日立ハイテックサイエンス
<https://www.hitachi-hightech.com/hhs/>
E-mail: hhs-info.fy.ml@hitachi-hightech.com

高いパフォーマンスと使いやすさの両立
分光蛍光光度計 FP-8050series
日本分光(株) 電話 042-646-4111(代)
<https://www.jasco.co.jp>

レーザー分光分析

レーザーアブレーション LIBS 装置 J200
伯東(株)システムプロダクツカンパニー
電話 03-3225-8052 <http://www.g5-hakuto.jp>
E-mail: info@g5-hakuto.jp

NMR・ESR・磁気分析

NMR スペクトル解析ソフトウェア Mnova
(株)リアクト 担当: 化学事業部 梅本
電話 045-567-6633
E-mail: umemoto@react-corp.com
<https://www.react-corp.com/>

クロマトグラフィー

微粒子技術を極めた、高分解能 HPLC カラム
Cadenza, Unison, Scherzo, Presto, Intrada シリーズ
超高速から高分離能まで豊富なカラムサイズ
インタクトの HPLC カラム……www.imtakt.com

ナノカラムからセミ分取カラムまで、豊富なサイズ
逆相 HPLC 用カラム L-column シリーズ
GC 用大口径中空カラム G-column
一般財団法人化学物質評価研究機構 クロマト技術部
www.cerij.or.jp E-mail: chromat@cerij.jp

ポータブルガス分析装置 XG-100 シリーズ
新コスモス電機(株)
電話 06-6308-2111 インダストリ営業本部
www.new-cosmos.co.jp

ビュッヒの UV と ELSD を内蔵した一体型ダブルトリ
ガー分取装置。取りこぼしのない分取を！
日本ビュッヒ(株) 電話 03-3821-4777
<https://www.buchi.com/jp-ja> E-mail: nihon@buchi.com

高速液体クロマトグラフ Chromaster
5610 質量検出器 (MS Detector)
(株)日立ハイテックサイエンス
<https://www.hitachi-hightech.com/hhs/>
E-mail: hhs-info.fy.ml@hitachi-hightech.com

長期保証のイオンクロマトグラフ
装置3年保証 & 陰イオンサプレッサは10年保証
メトロームジャパン(株) 電話 03-4571-1744
<https://www.metrohm.com/ja-jp/>
IC コラム「ご隠居達の IC 四方山話」掲載中！

電気化学分析

電位差自動滴定装置 カールフィッシャー水分計
最大5検体同時測定, FDA Par11対応, DI 対策も安心
メトロームジャパン(株) 電話 03-4571-1743
<https://www.metrohm.com/ja-jp/>

質量分析

高感度 MS 用溶媒 QToFMS 用溶媒シリーズ
BG を極限まで低減した高純度溶媒です。
富士フイルム和光純薬(株) 試薬学術課
WEB ページ「Wako QToF」で検索！

MALDI-TOF(/TOF), ESI-QTOF, FT-ICR,
LC-MS/MS, GC-MS/MS
ブルカージャパン(株) ダルトニクス事業部
電話 045-440-0471
E-mail: info.BDAL.JP@bruker.com

熱分析

小型反応熱量計 SuperCRC
少量で高感度・高精度な反応熱量測定を実現
最適化・スケールアップ・安全性評価
(株)東京インスツルメンツ
電話 03-3686-4711 <http://www.tokyoinst.co.jp>

分析装置・関連機器

ユニット機器型フローインジェクション分析システム
AQLA-700
測定項目やご使用環境にあわせて機器の組合せが可能。
(株)アクアラボ 電話 042-548-2878
<http://www.aqualab.co.jp>

<p>TD-NMR (-100℃~200℃) ペプチド合成装置 (UV モニタ, IH ヒーティング) マイクロウェーブ・ダイジェスター アステック(株) 東京 03-3366-0811 大阪 06-6375-5852 http://www.astechcorp.co.jp/indexChem.html</p>
<p>ガラスビード作成・アルカリ融解など試料の前処理に ビード & フューズサンプラ TK-4000 シリーズ (株)アmenaテック・(有)アmena工房 http://www.amena.co.jp</p>
<p>英国エレメンタルマイクロアナリシス社製 CHNOS 有機・無機・同位体微量分析用 消耗品・標準物質等 アルファサイエンス(株) http://www.alphascience.jp/ 電話 03-3814-1374 FAX 03-3814-2357 E-mail: alpha@m2.pbc.ne.jp</p>
<p>モジュール式ラマンシステム RAMAN-QE 高感度の小型ファイバ分光器, 励起用レーザー, 各種ラマン プローブを組み合わせたコンパクトなシステムです。 励起レーザー選択や光学系のカスタマイズもご相談ください。 オーシャンフォトニクス(株) http://www.oceanphotonics.com</p>
<p>電位差自動滴定装置・カールフィッシャー水分計・密度 比重計・屈折計・粘度計・水銀測定装置・熱計測機 器・大気分析装置・水質分析装置・排ガス分析装置 京都電子工業(株) 東京支店 03-5227-3151 https://www.kyoto-kem.com/</p>
<h2>研究室用設備機器</h2>
<p>クリーンエア静音コンプレッサ JUN AIR 87R-4PD-M 膜式ドライバ搭載。大気圧露点-17℃のクリーンなエアを実現。 クロダインターナショナル(株) 電話 044-589-6106 FAX 044-555-3524 http://www.kuroda-inter.co.jp</p>
<p>グローブボックスシステム MBRAUN 社製 有機溶媒精製装置 MBRAUN 社製 (株)ブライト 本社 048-450-5770 大阪 072-861-0881 http://www.bright-jp.com E-mail: info@bright-jp.com</p>
<h2>試薬・標準試料</h2>
<p>認証標準物質 (CRM), HPLC・LC/MS 関連 高純度試薬, 薬物検査キット, 各種培地 関東化学(株) 電話 03-6214-1090 https://www.kanto.co.jp</p>
<p>研究・産業用の金属/合金/ポリマー/ガラス等 8 万点 取扱サプライヤー GOODFELLOW CAMBRIDGE LTD 日本代表事務所 電話 03-5579-9285 E-mail: info-jp@goodfellow.com https://www.goodfellow-japan.jp</p>
<p>X 線回折実験等に使える『高度精製タンパク質試料』 グルコースイソメラーゼ, α アミラーゼほか (株)コンフォーカルサイエンス 電話 03-3864-6606 http://www.confsci.co.jp</p>
<p>信頼性確保に重要な認証標準物質 (CRM) 標準物質のご用命は シングマアルドリッチジャパン(有) テクニカルサービス 電話 03-4531-1140 E-mail: jpts@merckgroup.com</p>

<p>標準物質は当社にお任せください! 海外 (NIST, IRMM, BAS, MBH, Brammer, Alcoa 等) 国内 (日本分析化学会, 産総研, 日環協等) 各種標準物質を幅広く, また, 分析関連消耗品も各種取り 扱っております。是非, ご相談ください! 西進商事(株) http://www.seishin-syoji.co.jp</p>
<p>RESEARCH POLYMERS (株)ゼネラルサイエンスコーポレーション 電話 03-5927-8356(代) FAX 03-5927-8357 https://www.shibayama.co.jp E-mail: gsc@shibayama.co.jp</p>
<p>薄層クロマトグラフィー (TLC) のリーディングカン パニーとして最高レベルの品質と豊富な担体・サイ ズ・支持体のプレートをご用意しています。 メルク(株) テクニカルサービス 電話 03-4531-1140 E-mail: jpts@merckgroup.com</p>

書籍

<p>LC/MS, LC/MS/MS におけるスペクトル解析 中村洋企画・監修, 公益社団法人日本分析化学会液体 クロマトグラフィー研究会編 A5 判・280 頁・定価 (本体 3,400 円 + 税) (株)オーム社 https://www.ohmsha.co.jp</p>
<p>基本分析化学 —イオン平衡から機器分析法まで— 北条正司, 一色健司 編著 B5 判 260 頁 本体 3,200 円 + 税 三共出版(株) 電話 03-3264-5711 www.sankyoshuppan.co.jp/</p>
<p>Professional Engineer Library 化学 PEL 編集委員会 監修 小林淳哉 編著 B5 判/328 頁/本文 2 色・口絵 8 頁カラー/本体 2,800 円 (税別) 1 冊で基礎を学べる大学基礎・高等専門学校向きテキスト。 実教出版 Web にリンクし解説や画像も見られる。 実教出版(株) 電話 03-3238-7766 https://www.jikkyo.co.jp/</p>
<p>Pyrolysis-GC/MS Data Book of Synthetic Polymers 合成高分子の熱分解 GC/MS ハンドブック Tsuge, Ohtani, Watanabe 著 定価 26,000 円 (税別) 163 種の合成高分子の熱分解 GC/MS, また 33 種の縮合系高 分子には反応熱分解 GC/MS も測定したデータ集。 (株)デジタルデータマネジメント 電話 03-5641-1771</p>
<p>TOF-SIMS: Surface Analysis by Mass Spectrometry John C. Vickerman and David Briggs 著 B5・定価47,000 円(税別) 二次イオン質量分析法の装置と試料の取扱い, 二次イオン 形成のメカニズム, データ解析アプリケーション例など (株)デジタルデータマネジメント 電話 03-5641-1771</p>
<p>Surface Analysis by Auger and X Ray Photoelectron Spectroscopy David Briggs and John T. Grant 著 B5・定価47,000 円 (税別) 表面分析に欠かせない AES と XPS 法の原理, 装置, 試料の 扱い, 電子移動と表面感度, 数量化, イメージング, スペク トルの解釈など。(Surface Spectra, Ltd.) (株)デジタルデータマネジメント 電話 03-5641-1771</p>
<p>改訂六版 分析化学便覧 日本分析化学会編 B5 判 880 頁 定価 (本体 38,000 円 + 税) 丸善出版(株) 電話 03-3512-3256 https://www.maruzen-publishing.co.jp</p>
<h2>不確かさせミナー</h2>
<p>演習盛り沢山で人気の(公社)日本分析化学会との共催 セミナーの他, 実習付き温度セミナーも開催。受講者 には不確かさ小冊子無料贈呈中! 日本電気計器検定所 電話 03-3451-1205 https://www.jemic.go.jp E-mail: kosyukai-tyk@jemic.go.jp</p>